

(別添資料1)

事業所名		放課後等デイサービス たしまっこ				支援プログラム		作成日		2025	年	2	月	1	日
法人（事業所）理念		保護者及びしょうがい児の意向、しょうがい児の適性・特性その他の事情を踏まえた指定放課後等デイサービス計画を作成し、これに基づいて指定通所支援を提供するとともに、その効果について持続的な評価を実施する。その他の措置を講ずることにより、しょうがい児に対して適切かつ効果的に指定放課後等デイサービスを提供する。													
支援方針		しょうがい児が生活能力の向上の為に必要な訓練を行い、及び社会との交流を図ることが出来るように必要な支援を行うことを目的とします。													
営業時間			9 時	0 分から	18 時	0 分まで	送迎実施の有無		<div>あり</div> なし						
		支 援 内 容													
本人支援	健康・生活	食事のマナー、身だしなみ、交通ルールの習得、掃除や整理整頓など、身辺自立に向けた支援を行います。基本的な生活スキルを身につけ、生活リズムの安定を目指します。													
	運動・感覚	園庭で、身体を使ったルールを伴うゲームをしたり、鉄棒やボール遊びを行う事で、遊びの中でルールを学び全身や指先を使う療育を行います。保育園併設の為、夏休みはプールで遊びます。はさみ、クレヨン、色鉛筆、鉛筆、糊など療育の中で使い方のトレーニングを行います。													
	認知・行動	個々の発達段階に応じて、個別での療育を実施しています。ブロックなどの遊びの中で、空間や形の認知を学びます。聞き取りの訓練なども行います。													
	言語 コミュニケーション	学童保育の子ども達とも関わり合いながら、コミュニケーションの取り方を学びます。 言語聴覚士による個別療育を行っています。（毎月1回土曜日、1時間事前予約制）													
	人間関係 社会性	社会生活を送る上で「自分の気持ちを伝えられる」「相手の気持ちを考える」事が必要になります。 SSTを通して、言葉の使い方や周りの人との関わり方を学んでいきます。気持ちの切り替え方を学ぶ活動を行います。													
家族支援		年に1～2回、保護者同伴のイベントや茶話会を行います。家族のニーズに応じて、相談や助言を行います。きょうだい児に関する相談、助言など行います。					移行支援		園や学校、他事業所など関係機関との情報共有や連携調整を行います。 進路や就学先についての相談援助や準備支援を行います。						
地域支援・地域連携		各関係機関と連携を強化し、ライフステージにおいて切れ目のない支援を行い、身近な地域の中で安心して過ごせるように支援します。					職員の質の向上		職員の各種勉強会や研修会への参加						
主な行事等		季節行事：プール遊び、秋祭り、クリスマス会など													